

日本食育学会議第 14 回大会

基調講演

「朝ごはん推進モデル事業の取組について」

講師：内藤 和弘

[広島県健康福祉局子供未来戦略担当／課長]



広島県における 『朝ごはん推進モデル事業』の取組

～成育環境の違いに関わらず、全ての子どもたちが健やかに成長し、夢や希望を育むことができる社会の実現を目指して

令和元年6月22日



広島県 健康福祉局 子供未来戦略担当課長 内藤和弘

本日、お話しさせていただくこと。

- 1 職場のご紹介
- 2 なぜ《人づくり》を進めるのか
- 3 子どもたちを取り巻く環境
- 4 目指す姿と考え方
- 5 なぜ子どもたちは朝食を食べないのか
- 6 食べることのできる仕組み作り
～朝ごはん推進モデル事業～
- 7 何を変えようとしているのか

広島県 健康福祉局 子供未来戦略担当のご紹介

- ◇ 平成30(2018)年4月に健康福祉局に新設された組織
- ◇ 子供・子育てに関する施策の総括、子供の貧困対策を担当

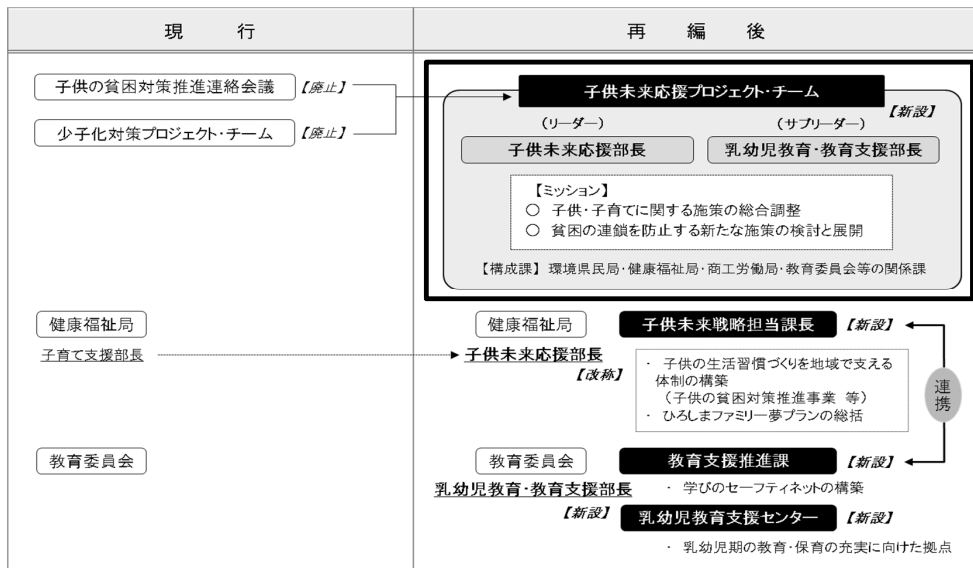
広島県健康福祉局の組織(平成30年度)

課名等	主な仕事
健康福祉総務課	局内の組織・人事・予算のとりまとめ
子供未来戦略担当	子供・子育てに関する施策の総括、子供の貧困対策
子育て・少子化対策課	少子化対策、ひろしま版ネウボラの構築、結婚支援、不妊治療、母子保健
安心保育推進課	保育環境の整備
こども家庭課	児童虐待防止、配偶者からの暴力の防止対策
医療務課	医療機関の許可
がん対策課	がん対策日本一を目指した施策の推進
被爆者支援課	原爆被爆者支援、毒ガス被害者の支援
健康対策課	感染症対策、難病対策、精神保健、自殺対策
食品生活衛生課	理・美容の届出・許可、水道事業の認可、飲食店の営業許可、食中毒の発生防止、住宅宿泊事業法に係る届出・指導等
薬務課	薬局の許可、薬物乱用の防止、献血推進、肝炎対策
医療介護計画課	保健医療計画・高齢者プランの推進
医療介護人材課	医師・看護師の確保、福祉・介護人材の確保・育成、医療体制の確保
地域包括ケア・高齢者支援課	地域包括ケア体制の構築、認知症介護支援、健康づくり
医療介護保険課	後期高齢者医療保険、介護保険
国民健康保険課	国民健康保険の運営・指導
地域福祉課	地域福祉活動の推進、社会福祉法人の指導監査、老人福祉施設・介護保険事業者の指導、災害救助
社会援護課	生活困窮者・戦傷病者・戦没者遺族の援助
障害者支援課	障害のある人の支援、障害者の自立支援

広島県 健康福祉局 子供未来戦略担当のご紹介

- ◇ 同時に部局横断の組織である「子供未来応援プロジェクト・チーム」を設置

(広島県)平成30年度組織改正

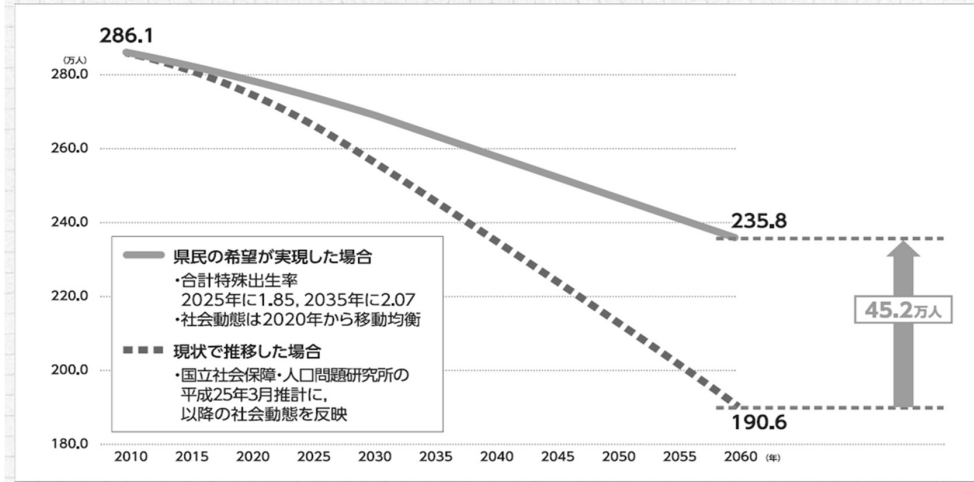


広島県のビジョン ～ 広島県は、なぜ《人づくり》を進めるのか

広島県の人口ビジョン

【広島県人口の将来展望】

- ▶ 現状で推移した場合、2060年の人口は200万人を下回る見込みです。
- ▶ 出生や社会移動に関する県民の希望が実現して、合計特殊出生率や転出超過が改善した場合、2060年の人口は約235万人となり、約45万人の押し上げ効果が期待できます。



(出所)『ひろしま未来チャレンジビジョン』を基に、広島県子供未来戦略担当作成

広島県 子供未来戦略担当

広島県のビジョン ～ 広島県は、なぜ《人づくり》を進めるのか

県内経済等への影響

- ◆ 県内需要の減少による労働市場の縮小，更なる人口流出といった負のスパイラルが生じる
- ◆ 人口の東京一極集中に起因する，地域の産業やコミュニティの担い手不足，イノベーションの促進に不可欠な多様性の喪失

県全体の人口が減少すると、消費市場としての相対的な魅力を失うことで、対人サービス関連業種をはじめとする企業の県外転出が進む。

その結果、労働市場は縮小に向かい、失業と人口の流出が起これ、そのことが更に地域経済の縮小を招くといった、負のスパイラルに陥る。

そうならないよう、広島県が持続的に成長していくためには、イノベーションを通じて生産性を高め、新たな価値を創出していくことが必要。

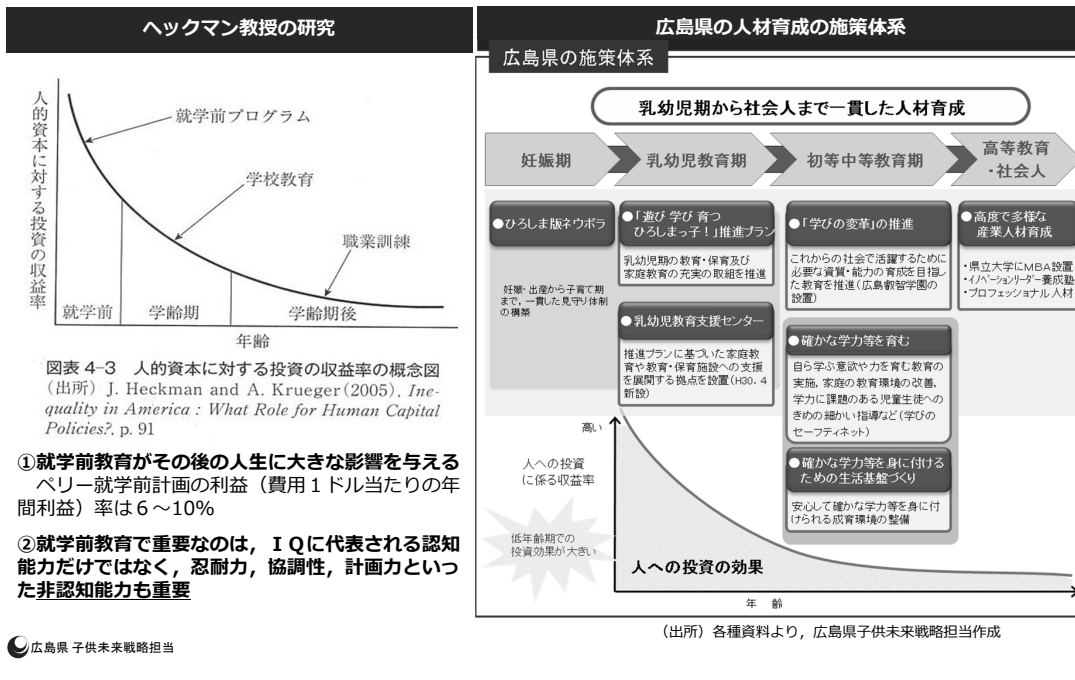
そのためには、イノベーションの原動力となる人材の育成《人づくり》に取り組むことが重要。

(出所)『ひろしま未来チャレンジビジョン』を基に、広島県子供未来戦略担当作成

広島県 子供未来戦略担当

広島県のビジョン ～ 広島県は、なぜ《人づくり》を進めるのか

広島県の人材育成の施策体系とシカゴ大学ジェームズ・J・ヘックマン教授「人的資本に対する投資の収益率」の考え方



広島県 子供未来戦略担当

子供たちを取り巻く環境 ～ 「子供の生活に関する実態調査」

◆平成29年度に、県内全市町と連携して、県全体の子供の生活実態や学習環境などに関して調査

◆この結果、小学5年生及び中学2年生の家庭の約4分の1が生活困難層であることが判明

調査の概要				調査結果:生活状態		
区分		小学校5年生の家庭	中学校2年生の家庭	区分	小学校5年生の家庭	中学校2年生の家庭
調査対象者数	子供	13,418人	13,053人	生活困難層 ※1	25.7%	27.8%
	保護者	13,418人	13,053人	生活困窮層 ※2	9.3%	9.6%
有効回答数(回答率)	子供	9,151 (68.2%)	8,287人 (63.5%)	周辺層 ※3	16.4%	18.2%
	保護者	9,222 (68.7%)	8,295人 (63.5%)	非生活困難層	74.3%	72.2%
調査対象者	小学校5年生とその保護者, 中学校2年生とその保護者					
調査方法	無記名。密封調査。					
調査時期	平成29年7～11月					

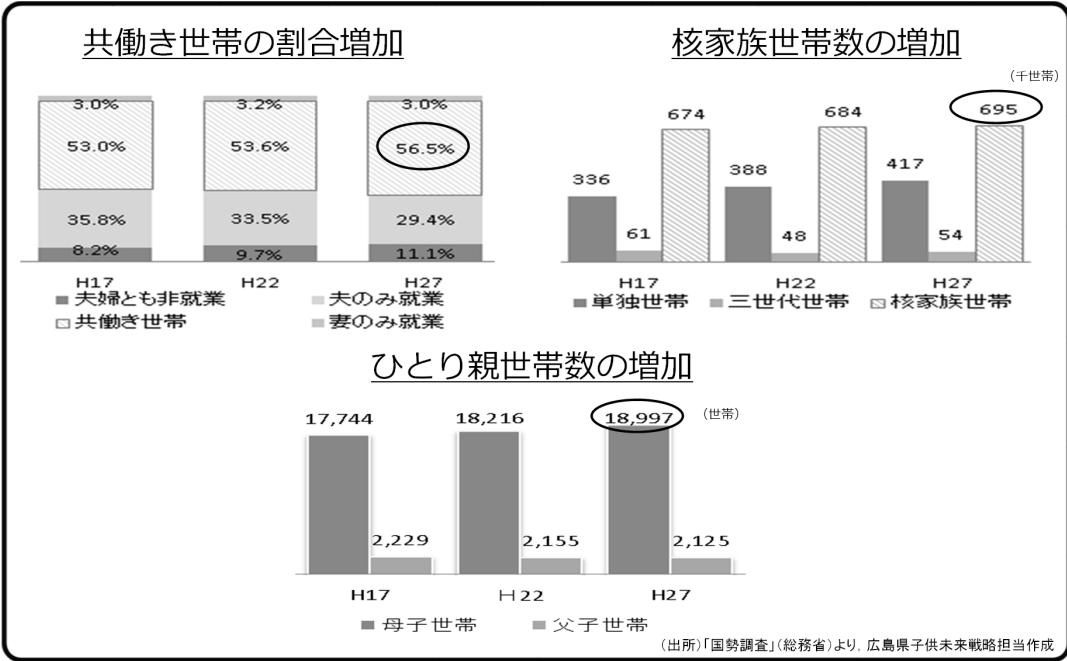
※1 「生活困窮層」「周辺層」の合計
 ※2 「低所得」「家計の逼迫」「子供の体験や所有物の欠如」のうち2つ以上に該当
 ※3 「低所得」「家計の逼迫」「子供の体験や所有物の欠如」のいずれか1つに該当

(出所)「広島県子供の生活に関する実態調査」より、広島県子供未来戦略担当作成

広島県 子供未来戦略担当

子供たちを取り巻く環境 ～ 家族形態の多様化

◆ この10年間で家族形態の多様化が進行



広島県子供未来戦略担当

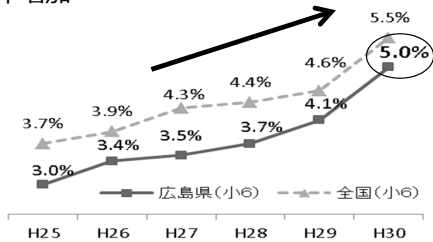
子供たちを取り巻く環境 ～ リスクの顕在化

- 児童虐待相談件数の増加**
 広島県 H25 : 1,559件 ⇒ H29 : 2,053件
(出所) 広島県こども家庭課調べ
- 不登校児童生徒の増加**
 県内の小学校 H25 : 644人 ⇒ H29 : 893人
 県内の中学校 H25 : 1,985人 ⇒ H29 : 2,149人
(出所) 文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」
- 子供の生活習慣の悪化**

県内の小6の朝食欠食率 H25 : 3.0% ⇒ H30 : 5.0%

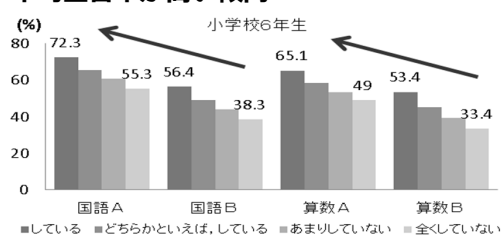
 県内の小6の同時刻に寝る割合 H25 : 81.0% ⇒ H30 : 79.7%
(出所) 文部科学省「全国学力・学習状況調査」

児童の朝食欠食率が平成25年度から毎年増加



広島県子供未来戦略担当

毎日朝食を食べる子供ほど学力調査の平均正答率が高い傾向





我々の「目指す姿」と「考え方」



～成育環境の違いに関わらず、全ての子供たちが健やかに成長し、夢や希望を育むことができる社会の実現～

どのような環境でも、子供たちがたくましく育ち、生きていく資質・能力を身に付け、自らの可能性を最大限高めることができるようにしていく必要がある。

具体的には

確かな学力、折れない心、あきらめず粘り強く取り組む力（レジリエンス）等を育む

このため

学びのセーフティネットの構築

小学校低学年からの学習のつまずきを把握するための調査の試行実施や不登校対策の強化など、学びのセーフティネットの構築に向けた取組を進める

能力と可能性を高めるために必要な生活習慣づくり

子供の能力と可能性を高めるために必要な生活習慣づくりとして、全ての子供たちが朝食を食べることができる仕組みづくりなどの取組を進める。

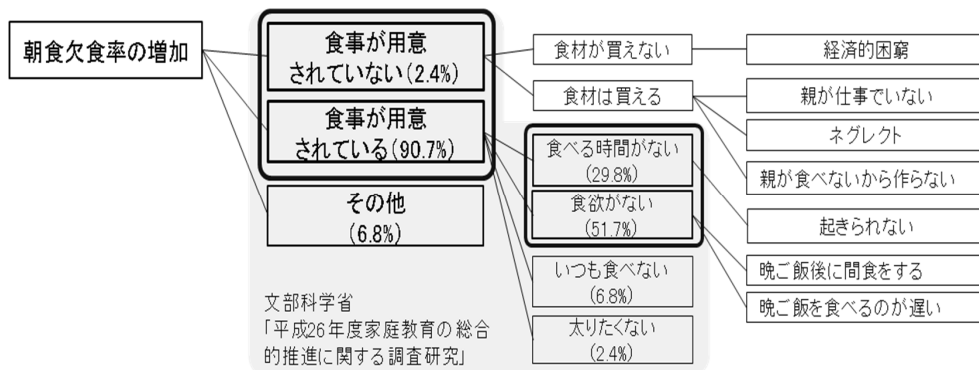
広島県 子供未来戦略担当



なぜ子供たちは朝食を食べないのか？



課題の構造化

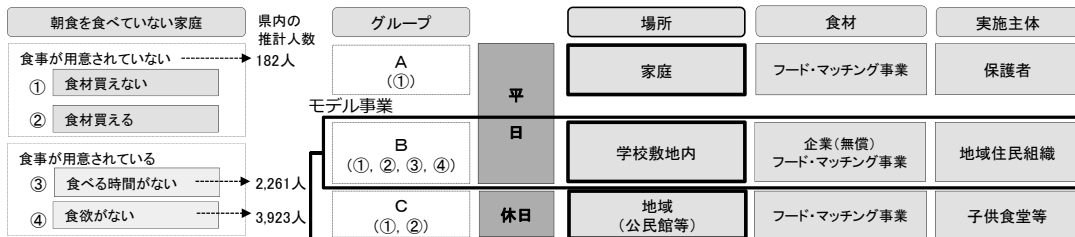


- ◆ 欠食率(5.0%)を基に推計すると、朝食を食べていない児童数は7,588人
- ◆ 文科省の調査結果では、約9割の家庭で朝食は用意されている
- ◆ 朝食を食べない理由の多くが生活習慣の乱れが要因と想定される

広島県 子供未来戦略担当

どうしたら食べることのできる仕組みが作れるのか？

戦略の全体像



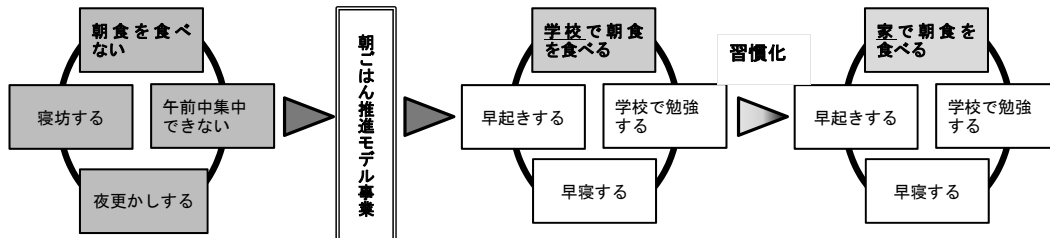
「朝ごはん推進モデル事業」の概要

- ◇実施場所 ~ 学校の敷地内(児童館, 家庭科室, 空き教室等)
 - ◇実施主体 ~ 地域のボランティア団体等
 - ◇食材調達 ~ 企業からの無償提供(現在, 協力企業16社)
味の素, アヲハタ, 大塚製薬, カゴメ, カルビー, キッコーマン, 日本ケロッグ, サタケ, 昭和産業, タカキベーカリー, ますやみそ, マックスバリュ西日本, 山口県東部ヤクルト販売, 広島中央ヤクルト販売, キューピー, 食協
 - ◇県補助金 ~ 備品整備や施設設備整備などのイニシャルコストに限定(3,000千円/団体を上限)
- ※ H30年度は2箇所実施, 今年度は8か所程度実施して成果を検証

広島県 子供未来戦略担当

この事業で何を変えようとしているのか？

- ①モデル事業に参加し朝食を食べることにより, 脳に必要な栄養が補給され, 授業に集中できる
- ②モデル事業に継続的に参加することにより, 学校で活動的になり, 早く寝るようになれば, 本事業がない日も早寝, 早起きをするようになる
- ③早寝早起きが習慣化すれば朝お腹がすき, 家で朝食を食べるようになる
- ④家で朝食を食べるようになれば, 本事業への参加者は減っていく



事業目標とその他参考指標

■事業目標 ⇒ 朝食喫食率の向上

- モデル校の朝食喫食率 100%(事業開始翌年度)
- 県内児童(小学校6年生)の朝食欠食率 5.0%(2018年度)⇒4.9%(2019年度)

■その他参考指標

- 遅刻の状況調査
- 独自アンケートにより睡眠・起床時間, 学校生活での状況変化などを定期的に調査

広島県 子供未来戦略担当

廿日市市立阿品台東小学校での取組

～あじな東っ子モーニングひろば～

- ◆11月から開始し、学校敷地内の児童館で週1回実施しており、毎回50人以上が参加
- ◆実施主体は学校支援地域本部のボランティアメンバーが中心で、各回9人の2グループ
- ◆主な食材はシリアル・パン・コーンスープ、豆乳など

「あじな東っ子モーニングひろば」のHPをご参照ください
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/260/2018breakfast-ajinadaihigashi.html>

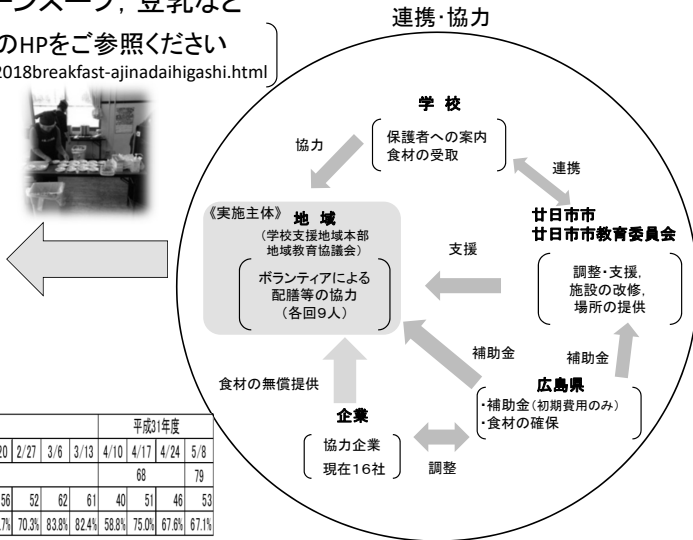
《場所》 **阿品台東小学校内
阿品台東児童会**

時間 7:40～8:05
頻度 週1日(水曜日)

《参加状況》

月日	平成30年度												平成31年度								
	11/14	11/21	11/28	12/5	12/12	12/19	1/9	1/16	1/23	1/30	2/6	2/13	2/20	2/27	3/6	3/13	4/10	4/17	4/24	5/8	
申込者数(人)	54					59							74							68	79
参加者数(人)	45	38	37	46	45	46	57	59	54	52	51	48	56	52	62	61	40	51	46	53	
参加率	83.3%	70.4%	68.5%	78.0%	76.3%	78.0%	77.0%	79.7%	73.0%	70.3%	68.9%	64.9%	75.7%	70.3%	83.8%	82.4%	58.8%	75.0%	67.6%	67.1%	

広島県 子供未来戦略担当



府中町立府中小学校での取組

～府小っ子モーニングビュッフェ～

- ◆2月から開始し、学校の家庭科室で週1回実施している
- ◆実施主体は府中町婦人会で、各回12人
- ◆食材はシリアルやパンなどに加えて月に2回はおむすびと味噌汁を提供

「府小っ子モーニングビュッフェ」についてのHPをご参照ください
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/260/2018breakfast-fuchusyou.html>

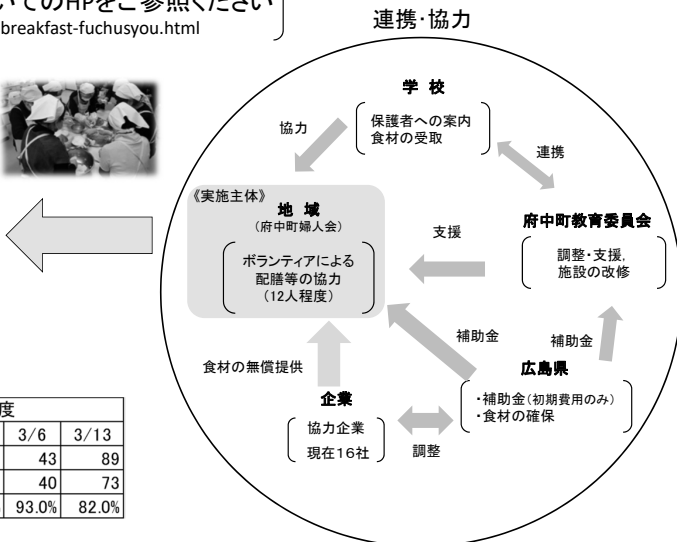
《場所》 **府中小学校
家庭科室**

時間 7:40～8:00
頻度 週1日(水曜日)

《参加状況》

月日	平成30年度				
	2/13	2/20	2/27	3/6	3/13
申込者数(人)	46	43	46	43	89
参加者数(人)	42	40	37	40	73
参加率	91.3%	93.0%	80.4%	93.0%	82.0%

広島県 子供未来戦略担当



協力企業と提供食品

Eat Well, Live Well.

Aji

AJINOMOTO



アヲハタ
フルーツには酸さがある。



Otsuka



自然を、おいしく、楽しく。
KAGOME



握りだそう、自然の力。

Calbee



kikkoman
おいしい記憶をつくりたい。



Kellogg's



サトウ



穀物ソリューション・カンパニー
SHOWA
昭和産業



TAKAKI BAKERY



母さの味
まさやみそ



広島県 子供未来戦略担当

MaxValu



人も地球も健康に
Yakult
山口県東部ヤクルト販売(株)
広島中央ヤクルト販売(株)



妻は食卓にある。
kewpie



R1.5.31現在 協力企業 16社

くらしのもと、**食**っと。
暮らしに豊かな幸せを

食協



御清聴ありがとうございました

広島県 子供未来戦略担当